

「設計技術者に対する高度な機械安全講習会」Aコース：必須科目

A2「安全コンポーネントの構成原理とその適用」講習会

1. ねらい

本質的安全設計方策は機械安全のリスク低減方策で最初に取り組むべきステップです。ISO 13849-2に詳述されている基本安全原則および十分吟味された安全原則は本質的安全設計方策では特に重要です。これらの安全原則を安全コンポーネントの主要な技術としてとりあげ、制御システムの基本的な技術として適用例を解説し、実際の機械設備の設計でそれを活用して頂くことを目的としています。

Aコース講習会（A1, A2, A3, A4, A5）は、厚生労働省通達で示される設計技術者教育の上位にあるもので、設計する機械に機械安全が要求する安全性と機能が含まれているかの妥当性検証・確認の能力の教育が含まれています。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 月 日（ ） 受付9時30分より
- 開催場所
- 定員 60名（但し定員に達し次第、締め切ります。）

3. プログラム

時刻		内 容	講 師
10:00 ~ 10:10	(10)	オリエンテーション	
10:10 ~ 11:10	(60)	<講義-1> 単調論理に基づく安全原則とその適用	
11:10 ~ 11:15	(5)	休憩	
11:15 ~ 11:50	(35)	<講義-2> ISO13849-2 で示される安全原則 —機械的／電氣的の基本安全原則、 十分に吟味された安全原則—	
11:50 ~ 12:40	(50)	昼食・休憩	
12:40 ~ 14:20	(100)	<講義-2>の続き	
14:20 ~ 14:30	(10)	休憩	
14:30 ~ 15:50	(80)	<講義-3> 機械的／電氣的安全コンポーネントの例	
15:50 ~ 16:00	(10)	休憩	
16:00 ~ 16:50	(50)	<演習>	
16:50 ~ 17:00	(10)	総合質疑とまとめ	

\* 都合により 講師を変更することがありますので、予めご承知下さい。

\* Bコース修了者でA1, A2, A3, A4, A5 の講習会の終了者に、Aコースの修了証を発行します。

4. 講師

当会のベテラン講師が担当します。

5. 講習会費用

会員 16,200円 会員外 21,600円（消費税込）

今年よりお支払いは銀行振込でお願いしています。

以上